

徳島県木造建築研究会コア会議議事録（案）

日時：平成 26 年 4 月 28 日（月） 場所：建築士会会議室

出席：平野、網田、後藤、佐藤、矢部、和田、中飯、木村、高田、内野

0：4/11 コア会議議事録確認

1：建具耐震

- ・ 薄型障子の開発をすすめる。
- ・ 平成 26 年度住宅・建築物技術高度化事業への応募を前向きに検討する。

2：事前復興WG

- ・ 12 月の木住協 30 周年事業で三井所会長に「このすまい」を総括して頂く＋アルセッドの十津川復興の話

3：木造建築アドバイザー制度

- ・ 県下 24 市町村をまわり制度を説明する（8 市、15 町、1 村中、海陽町阿波市済）

4：木造建築学校関係～意見交換

- ・ 26 年度計画（仮）
 - 5 月：29（木）13：00～コアメンバー会議
 - 6 月：問題になった事例、処分が下された事例の紹介（県）
 - 7 月：H25 年の県産材利用事業、12 の取組みの相互発表会。（@郷文？）
 - 8 月：基礎知識（鳴教尾崎先生○）
 - 9 月：各種保険について（渡辺）
 - 10 月：流通（玉置）
 - 11 月：山、材の見立て他、達人の世界（座学/和田）＋伐採ツアー？
 - 12 月：環境（釜内）
 - 1 月：腐朽（服部）
 - 2 月：会員の実作紹介
 - 3 月：木材（木内）
- ・ 大松小学校体育館見学＋説明会（設計者）。→ 矢部さんから教育委員会へ 6、7 月に。
- ・ 雨がかりの仕様や塗装の知識など、次世代の設計者が失敗しない様に導く、答えをもっておく、という視点が重要。教えられずにいて失敗して、「やはり木造は」となるのが一番怖い。木造の仕様書が待たれる。
- ・ ただし、常に問題の要素は複合的で、建築設計の手法で防げることも多い。
- ・ 各回ともに、聴きたくなるような講座の紹介文をチラシに入れる。
- ・ こんなことをお聞きしたいという希望も講師の方に事前に伝えるようにする。

- ・ メンテナンス講座も必要。雑巾のかけ方、掃除の仕方・・・。
- ・ 「原因」と「結果」を、見せつけるのは効果があるかも。
- ・ ほんの少しの、事故につながる「まずい」材を、「はねる」能力は必要。
- ・ 和田さん、材を見て、持ってみて、ヤングをほぼあてられる。が、これは科学的な要因の積み重ねによる判断であり、オカルティックな「見立て」では決してない。
- ・ これも、製材に頼らずに従来の小屋組を踏襲するなど、設計の手法で事故を回避できることも多くある。デザインと構法についてもっと学ばねば。
- ・ 「木はいい」ばかりが先行している。きちんと知ってから使うこと。
- ・ 35年生の若木ばかりで組まれた建築も、「ちゃんともっている」こともある。
- ・ 木育？建築後年数のたった建築を見て回るのも有効では。

5：人材育成講座

- ・ 今年度のテーマは『リスクと回避』→木造建築学校も共通テーマと意識する！
乾燥：藤本（九州大）／和田(徳島)
耐久性（不朽、白蟻）：今村（京都大学）／古川（熊本）
構造（限界耐力）：宮本（香川大学）／中村（徳島）
- ・ 各回ともに、聴きたくなるような講座の紹介文をチラシに入れる。
- ・ こんなことをお聞きしたいという希望も講師の方に事前に伝えるようにする。
- ・ 講義があったら、掘り下げる、聞きたいことをちゃんと聞く、討論する、ことが大事。
- ・ 自分が知りたいことをあぶりだすのは参加している本人の義務。

6：建築士会公益事業予算

- ・ 木研実績発表会（公益社団法人事業予算。timberize 小杉さん（秋田他）＋総会
- ・ 建設センター6F（候補日：7/19（土）、26（土））

7：空き家改修マニュアル

- ・ WGメンバー：矢部、齊藤、岸田、高田、中山、開、杉本、宮元、中村、松田、内野
- ・ 佐那河内村と協議中 → 一年目：作成、二年目：検証、三年目：完成へ。
- ・ 農家民宿などのデータベースはある → 使わせてもらう。

8：「建築人（ケンチクビト）」

- ・ 行政には、木造に限らず、建築実務の経験のない年配の新人がいる。長年審査畑で育ってきて、いきなり営繕をやることになった人、など。多い。
- ・ 木研も協力したい。

9：木造建築人材養成講座（木造啓蒙、教育の総称として）今後のチャート

	上級－木造建築アドバイザー	→	行政との実際の取り組みへ
養成講座	中級－木造建築学校	→	過去の講義の実績を土台に
	初級－建築人	→	年度初頭の集中講義、川上～下見学

- ・ アドバイザーへの教則本は各地の取組みをまとめた木活協の報告書が使える。
- ・ 木造建築学校の過去の実績を梗概集に。それを内容によって初級中級上級に振分け。
- ・ 建築人の春季集中講義の対象は行政マン、設計者、施工者、山側の人、学生・・・
「顔合わせ」の場を。
- ・ カテゴリー：「構造」「意匠」「材料」「歴史」「環境」。

10：次回

- ・ 5/29 13：00～@建築士会 会議室 （総会？）